

平成30年度第2回半田市図書館協議会議事録

開催日時	平成31年1月23日(水)	14時00分～15時5分
開催場所	半田市立図書館 第3会議室	
会議次第	<p>【報告事項】</p> <p>(1) 平成30年度の12月までの図書館利用状況等について</p> <p>(2) 平成31年度予算ならびに事業予定について</p> <p>(3) 子ども読書活動推進計画について</p> <p>【その他】</p>	
出席委員 (欠席委員)	<p>(委員長) 前田佳男</p> <p>(委員) 榊原かおる、横井 学、秋田美由紀、小島典子、新美正巳、小宮山清子</p> <p>榊原伯明 (欠席 角 芳満) ※敬称略</p>	
事務局	<p>教育長 鈴木慶光、教育部長 岩橋平武、図書館長 古田敏之、亀崎図書館長 山下由美、事務局 戸田豊志・田村元成・榊原智子</p>	
次 第	議事概要	
1. 開会 (図書館長あいさつ)	<p>出欠の確認</p> <p>半田市立図書館条例に基づき、司会を会長に一任する。</p>	
2. 教育長あいさつ	<p>昨年10月より教育長を拝命。新しい職場でがんばっていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館では、市民に親しんでいただけるような取組み、学校での読み聞かせ、ブックトークなど子どもが読書に親しむきっかけづくりに努めている。 ・今年度の全国学力学習状況調査の読書の時間について、1日30分以上読書をする子どもの割合が、半田市は前年より少し下がり、県や全国が上昇。調査対象が6年生と中学3年生のみであり、他の学年も含めた半田市全体の状況は、そう悪くはないという印象である。 ・子どもにとっては、運動も読書もどちらも大切なので、バランスをとりながら進めていきたい。委員の皆様には、図書館運営についてのご意見をいただきたい。 	
司会 (会長) 【報告】 (1) 平成30年度の 12月までの図書館 利用状況等に ついて	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開館日数は前年度より多いが、入館者と貸出冊数は減少。貸出者数、登録者数は増加。登録者数の伸びは、保健センターの「あかちゃんとしょかん」で貸出券の発行を行っていることによるものと思われる。 ・利用者用インターネット端末の利用について。前年442件だったが、791件に増加。9月21日から開始した国会図書館の資料を電子書籍で閲覧するサービスは、14件の利用。 ・今年度の主な事業についての説明。 <p>(資料1～5ページ参照 各事業について説明。)</p>	

	<p>(亀崎館長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 亀崎図書館の30年度の主な行事についての説明。 (資料1～3ページ参照 各事業についての説明。) <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞で、朝読の時間をドリル学習に変える小学校が出てきたということを知ったが、半田市においてはどのような状況か。 <p>(教育長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全校の状況を把握していないが、前職の横川小では、授業開始前に児童の気持ちを落ち着かせるという目的もあり朝読を行っていた。この目的が達成できたようなので、朝読をやめることも考えたが、続けた方がよいだろうということで、現在も行っている。各校の状況調査については、委員である横井校長にお願いしたい。 <p>(図書館長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館で予定している子ども読書活動推進計画のアンケートでも半田市の子どもの読書状況が明らかになると思う。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> としょかんまつりなどで、市民が持ち寄ったリサイクル図書を配布してもらうことは可能か。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同様のお申し出が多くあるが、配布するスペース及び寄贈図書の保管スペースや整理にかかる人手などを考えると難しい。
<p>【報告】(2)</p> <p>平成31年度予算 ならびに事業予 定について</p>	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 31年度の本館の事業予定について。例年7月に行っている本館のとしょかんまつりは、図書館前商店街の「ニツ坂カーニバル」に合わせての開催を検討しているため開催日は未定。 ・ 来年度の予算で、児童書の分類ラベルの貼替え作業を予定。 <p>(亀崎館長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分館は来年度、ブックポストの買い替え、新規事業でセントラル愛知交響楽団との提案事業で「読み聞かせコンサート」を予定。 <p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ここまでで、ご意見ご質問はないか。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本館の児童書担当の職員数を教えてほしい。 ・ 図書館への要望で、これからの図書館は児童サービスが要となっていくと思われるので、児童書担当の職員に十分な研修を受ける機会を与えてほしい。 ・ 職員で「半田ストーリーテリングの会 おだんごぱん」の会員が2名おり、年2、3回ほどおはなし会に参加してもらっている。お話し会のあとの反省会にも参加できるよう配慮してほしい。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本館の正職員の児童担当は5人でそのうち3人は、20年以上続けて担当している。研修は、臨時職員の児童担当も県図書館等主催の研修に参加する機会を積極的に設

	<p>けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お話し会のあとの反省会については、できるかぎり参加できるようにする。 (委員) ・大学の司書課程に児童サービスの講義はあるか。 (事務局) ・あるが、講義の時間は少ない。 (委員) ・あかちゃんとしょかん事業にボランティアで参加しているが、健診に来る保護者に外国人もいるので、何か配慮が必要ではないかと感じている。 (館長) ・あかちゃんとしょかんに参加する外国人に、必要なことを外国語に翻訳してプリントしたものを渡すことを検討している。 (事務局) ・図書館の外国語の利用案内は、20年くらい前に5ヶ国語(英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語)で作成した。最近では、ベトナム語圏の人の来館もあるので、対応言語を見直す必要がある。 (委員) ・外国語の資料の購入する予定はあるか。 (事務局) ・様々な言語の資料をどのレベルまで揃えるのが難しい。今後は考えていかなければならない問題である。
<p>【議題】(3) 子ども読書活動 推進計画について</p>	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども読書活動推進計画について説明。平成23年度に策定した、第一次「半田市子ども読書活動推進計画」の期間が、32年度までとなっている。第二次計画を策定するために行うアンケート案(資料参照)を配布したので、来年度の協議会でご意見をいただきたい。
<p>【その他】</p>	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館では多くの本を購入しているが、どのように選んでいるのか。 (事務局) ・週に一度、出版された本の目録が届き、その中から司書全員で選んでいる。 (委員) ・新しい本は何曜日に棚に並ぶのか。 (事務局) ・データ入力などをして土曜日くらいまでに新刊棚に並ぶ。 (委員) ・図書館が、視覚障がい者のために録音している「声の図書館便り」は、新刊全てを紹介しているのか。 (事務局) ・リストに載せる本は60冊くらいで、新刊のごく一部である。

(委員)

- ・職員が「本の相談係」というバッジを付けているのに初めて気がついた。

(事務局)

- ・来館者が声をかけやすいようにと、前館長が考えたものである。

(委員)

- ・子ども読書活動推進計画の資料に「ボランティア団体間の情報交換・連携体制の構築など、ボランティアとの協働を進めます。」という項目がある。各学校のボランティアグループが、どういう活動をしているかなど、情報交換の場を図書館で設けるとよい。

(館長)

- ・そういった場を設けることができるよう考えたい。

(会議終了 午後3時5分)